

学習課題（小学校3年生）

【音楽】 パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

＜勉強すること＞

◆リコーダーの「ソ」「ラ」「ド」「レ」の運指^{うんし}をおぼえて、きれいな音でふきましょう。（教科書 24～27 ページ）

- (1) 教科書 24 ページの「ラ」の押さえ方^おをたしかめて、『練習 1』^{れんしゅう}や「わらべうたにちょうせん！」をえんそうしましょう。



- (2) 教科書 25 ページの「ソ」の押さえ方^おをたしかめて、『練習 2』^{れんしゅう}や「きれいな ソラシ」をえんそうしましょう。



- (3) 教科書 26 ページの「ド」の押さえ方^おをたしかめて、「坂道」^{さかみち}をえんそうしましょう。



- (4) 教科書 27 ページの「レ」の押さえ方^おをたしかめて、「雨上がり」や「アチャ パチャ ノチャ」をえんそうしましょう。



「雨上がり」



「アチャ パチャ ノチャ」

※息の強さに気を付けながら、歌うようにふきます。リコーダーでえんそうする前に、ドレミ（階名^{かいめい}）や歌詞^{かし}、「tu」^{トゥ}で歌って、曲^{きょく}の感じ^{かん}をつかみましょう。

※(1)～(4)の「ラ」「ソ」「ド」「レ」の押さえ方^おやえんそうの様子は、動画^{どうが}でも確認^{かくにん}できます。

※教科書 26 ページの「音まねあそび」で、指^{ゆび}の動きがむずかしいド→ラ、レ→シをくりかえし練習^{れんしゅう}しましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・御家庭でリコーダーを演奏する際は、大きな音が出ます。演奏する時間帯等について、お子さんと話し合っ^てて約束等を決めておくなど、必要に応じて御確認をお願いします。
- ・リコーダーの演奏は、初期の段階から「きれいな音色」への意識を高めることが大切です。動画の演奏を視聴したり、自分で出した音について「音がまっすぐ」「やさしい音」など言葉で表現させたりして、「きれいな音色」のイメージがもてるようにしてください。
- ・リコーダーの演奏に楽しく取り組めるように、うまくできたことをぜひ褒めてあげてください。